

## 高等部の交流及び共同学習

高等部の生徒にとって、小・中学部の経験の上にたち、同世代の青年とよりよい人間関係を築き、互いの理解を深めることは豊かな社会生活を送ることにつながる。高等部では、様々な形で交流教育を行っている。

### ア 目標

- ・互いのよさを認め合い、協力し合い、共に生きる気持ちを育てる。
- ・同年代の友達や地域の人々と触れ合う中で、経験を広げ、社会性を身に付ける。
- ・様々な集団・環境の中で、自分の力を発揮し、社会の一員として社会参加しようとする態度を養う。

### イ 具体的な取組

※令和4年度は新型コロナウイルス感染症の状況により、支援学校体育連盟（ソフトボール大会、陸上競技大会、サッカー大会）に参加、和歌山県支援学校生徒会総会にリモート参加、和歌山県障害者スポーツ大会、全国障害者スポーツ大会に参加、1ブロック作業班（受注班）硬式野球部ボールの修理を受注。

※下記は、令和元年度実施内容。

支援学校との交流	課外クラブの交流試合 ・日ごろのクラブ活動で培った練習の成果を発揮する場となっている。またスポーツを通じて、多くの友だちとふれあう機会とする。 支援学校体育連盟への参加 ・ソフトボール大会、サッカー大会等。 生徒会交流 ・高等部祭への招待。
高等学校との交流	生徒会交流 ・高等部祭への招待。 ・県高等学校生徒会連絡協議会加入。 ・支援学校生徒会総会への参加。
その他の交流	つながり文化祭のボランティア。 サッカー交流試合。全国障害者スポーツ大会和歌山予選参加。